

## 地学英語文例辞典

A Collection of Geologic Sample Sentences

—A Guide for Scientific Writing—

河内洋佑著

愛智出版(FAX: 0425-83-0968)

419ページ, A5判, 定価5,000円

著者はニュージーランドの国立オタゴ大学で、すでに21年もの長い間活躍されています。本書は1993年発行の「地質学のための英語」の姉妹編にあたります。前書は地球科学の様々な分野に関与するわれわれ地質屋にとってまさに待望の書であったわけですが、今回の文例辞典もまた大変意義のある出版で、じつに数多くの貴重な助言を与えてくれる本となっています。

本書の構成は次の通りです。

地学英語文例辞典 あ～を(272ページ)

英文 (as-with)(18ページ)

参考文献 (2ページ)

科学論文の書き方の科学 (22ページ)

英語索引 (38ページ)

日本語索引 (67ページ)

本書の第一の特色は、地質学の英語論文や英語報告書によく出る表現で、誤りやすいものについて主に取り上げると共に、英語でも日本語でも、専門用語辞典ではほとんど扱われていない非名詞的表現を集めた辞典になっていることである。

我々は、地質学の専門用語の名詞的英語に関しては、ともすれば知識詰め込み型に偏重している日本の教育によって、充分すぎるほどの知識を持っている。したがって、英語で論文を書いたり話したりする時の最大の問題は動詞、あるいはその他の非名詞的表現である。本書はそこに重点を置いており、従来の専門用語辞典とは一線を画するものとなっている。

文例辞典では、見出し語に続いてそれに対応する英語がゴシック体で示されている。必要に応じてわ

れわれ日本人が誤りやすい注意などが述べられ、様々な例文が取り上げられている。そしてX印のついた用例は文法的に正しくないもの、△印のついた用例は、文法的に誤りでないけれども地質学的に好ましくないもの、無印・○印・◎印の付いた用例は、文法的に正しくかつ地質学的にも好ましいもの、として極めてわかりやすく記載されている。

第二の特色は、索引(英語・日本語)が充実していることである。とくに日本語索引の部分は、日本語とそれに対応する英語が併記されており、簡便な和英辞典としても役にたつことである。時間的に余裕がある場合は、索引にあるページ数の例文を徹底的に検索することをお勧めする。例えば「露出する」という用語は辞典の部でも様々な用例を調べることができるが、索引の「露出する」にしめされたページをめくると、「起こる」「懸垂分詞」「時」「パラレル構文」「ホルンフェルス化する」「余計な言葉」その他の項目でも用例が記載されていることがよくわかる。それらの例文をチェックすることによって、自分の探している最も適切な英語表現にめぐり合うことができる。

ところで、「地学英語文例辞典」と銘打った本書には、数多くの例文が例えば構造地質・岩石・化石などのテーマ別に羅列されているといったイメージはない。つまり、本書にも数多くの例文が記載されているが、自分の求める“そっくり”な例文を探すのではなく、日本人がとかく陥りやすい誤った英語表現をチェックすることに本書の最も肝心の機能があるといえよう。

普通辞典は“引く”ものである。しかし、上記のように本書は正しく“読む”辞典であり、読者には徹底して読まれることを勧めたい。体験に基づいて、長い間かきためられた著者の地学英語に対する適切なアドバイスを、われわれはありがたく享受し、国際的な研究成果の発表活動に役立てていきたいものである。

(加藤 碩一)